

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学麻酔科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 2月

福島県立医科大学医学部麻酔科学講座 井上聡己

■ 研究課題名

献体遺体を用いた耳介側頭神経ブロックに関する研究

■ 研究期間

2024年2月 ～ 2028年1月

■ 研究の目的・意義

耳介側頭神経は側頭部の感覚を支配する神経であり、頭部の手術における鎮痛を目的として耳介側頭神経ブロックが行われています。しかし、耳介側頭神経の近くに顔面神経という神経もあるため、薬液を多く投与すると顔面神経まで麻痺するという合併症が起こることがあります。

本研究では、耳介側頭神経ブロックを安全かつ確実に施行するための薬液量を調べることを目的としています。また、従来の方法よりも安全で確実にブロックするために、耳介側頭神経をより末梢側でブロックする方法を確立します。

耳介側頭神経ブロックにおいて適切な薬液量が明らかになれば、患者さんに安全かつ確実にブロックを施行することができるようになります。また、より合併症の可能性が少ない方法が確立できれば、さらに安全性と確実性を向上させることができます。

■ 研究対象となる方

福島県立医科大学の志らぎく会に献体をしてくださった方が対象となります。

■ 研究の方法

献体の耳介側頭神経周囲に様々な量の薬液を投与した後に解剖を行い、薬液の広がりを調査します。また、より合併症の少ない方法として、従来の位置よりすこし末梢側で薬液を投与する方法を考えています。こちらの方法での薬液の広がりも調査します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2024年3月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学麻醉科学講座であり、研究責任者は麻醉科学講座 井上聡己です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学麻醉科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当なし

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者の代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部麻醉科学講座 担当：大石理江子

電話：024-547-1342 FAX：024-548-0828

e-mail：rieponko@fmu.ac.jp